

第2回瀬戸市史編さん委員会開催結果

日 時	令和6年6月7日（金）午前9時から午前9時31分
場 所	瀬戸市役所 4階 庁議室
出席者	（瀬戸市史編さん委員） 川本雅之委員長、大森雅之副委員長、青山一郎委員、加藤正彦委員、佐藤一信委員、長井千春委員、仲野泰裕委員、丹羽蒼委員、山川一年委員 （事務局） 地域振興部長 中島、瀬戸市文化課 服部、川原、山内、武藤

開 会

- ・川本委員長あいさつ

報告事項

- (1) 瀬戸市史編さん委員会第七巻部会結果報告について
- (2) 瀬戸市史編さん委員会第八巻部会結果報告について
各部会長より資料に沿って説明

審 議

- (1) 瀬戸市史陶磁史篇第八巻の分冊について
第八巻部会長佐藤委員より分冊理由について説明。

（質疑）

- ・近代と現代が内容的に重要なものであることは分かる。分冊の仕方は色々とあるが、歴史的な近現代の区分と文化的な近現代の区分は異なる。どのような区分とするのか（仲野委員）
→確かに一般の近現代区分とは異なる。産業の部分でもイノベーションに繋がっていくところであり、きちんと押さえるべき。つながりをもって近代、現代を見せつつ産業的な文化の起点や現代の個人作家の萌芽についてを押さえていきたい。（佐藤委員）
- ・分冊には賛成。時系列で分けるかは今後議論していただきたい。瀬戸の産業から発生した文化、観光、産業にとっても市史編さんのデータは生かされていくと考える。これが未来につながるという意味で、そ

ういった観点からも編さんを進めていきたい。(青山委員)

- ・二冊必要だという認識の中で、具体的に項目を出したうえで、二冊必要な理由を明らかにする必要がある。(仲野委員)

⇒分冊については全会一致で賛成。分冊の仕方については今後協議を行う。

(2) その他

事務局よりHP上での議事録の公開について依頼

- ・市史編さん事業は市民にとっても重要なものであるため、編さんの進捗やフォーラム等関連事業も公表してほしい。(青山委員)
→その通りにしていく予定。(事務局)
- ・会議中にでた個人名は非公表とするのか(佐藤委員)
→委員以外の個人名はすべて非公表とする。(事務局)
- ・視力の問題で紙では文字が小さくて読めない人もいるが、HPで公開する予定はあるか。(丹羽委員)
→文字サイズ等の体裁については今後委員会に諮っていく。データで公表することについてもその時審議したい。(事務局)

(9時31分閉会)